

# 広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘  
編集 川口町役場 総務課  
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)



## 川口まつり

7月28日(土)・29日(日)

「武者行列」

## 福祉年金受給者の皆さんへ 八月は年金証書の提出月です お忘れなく……

八月は、福祉年金を受給している人(年金を掛けないで暮らしている人)が、国民年金証書や役場へ提出する月です。八月期の年金を受取ったからすぐに年金証書を役場に提出してください。

もし、証書の提出が遅れますと、次の十一月に支給される年金が差し止められることがあります。

福祉年金は、国の負担によって支給される年金であるため、恩給や厚生年金などを受けていたり、受給者本人、配偶者に限度額以上の所得があるときは、福祉年金の一部又は全部停止になります。

そこで毎年一回、前年の所得などについての審査を行います。この一年間の年金支払い額を証書に記入する必要がありますので、年金証書の提出をお忘れなく。

### 警察官(高卒)募集

- 一、受験資格  
昭和三十八年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生れた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者ただし、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者又は平成三年三月三十一日までに卒業する見込みの者を除く。
- 二、受付期間  
七月九日(日)から九月一日(土)までの間
- 三、採用予定人員  
いずれも男子警察官  
新潟県 二十五人程度  
警視庁 二人程度  
埼玉県 三人程度  
神奈川県 八人程度  
千葉県 五人程度
- 四、申込み先  
小千谷警察署又は近くの派出所、駐在所へ  
※詳細は、小千谷警察署(☎八二一四一一番)へ

**町営プールを開放します**

8月1日から8月31日まで

時間 ●午前10時～午後2時  
●午後1時～午後5時

—事故のないよう楽しく泳ぎましょう

**スポーツフェスティバル  
町内少年少女陸上大会**

- 日時 8月19日(日) 午後1時
- 場所 町運動公園多目的広場
- 対象 小学5・6年生 中学1・2・3年生
- 申込み 各学校を通じて申込み下さい。
- 主催 町陸上協議会

**＋ 愛の献血に御協力ください**

- ◆期日＝8月30日(木)
- ◆時間・場所＝午前10時～12時、福祉センター  
午後1時～3時、東芝管球器材(株)川口工場内
- ◆満16歳～65歳未満の健康な方  
※12時～1時までは採血を休みます。  
・愛の献血で尊い生命が救われます。  
・献血は健康管理に役立ちます。  
・1世帯で1人ずつ1年に1回献血しましょう!!

|     |        |            |
|-----|--------|------------|
| 人口  | 6,431人 | 平成2年8月1日現在 |
| 男   | 3,126人 |            |
| 女   | 3,305人 |            |
| 世帯数 | 1,513戸 |            |

|                       |                      |      |                   |       |
|-----------------------|----------------------|------|-------------------|-------|
| お<br>も<br>な<br>内<br>容 | 真夏の祭典、川口まつり特集……………   | 2～10 | 木沢焼き窯場の建物が完成…………… | 14    |
|                       | 町特産品の育成……………         | 11   | 親子で縄文式土器に挑戦……………  | 15    |
|                       | 町農業委員決まる……………        | 12   | スポーツコーナー……………     | 16～18 |
|                       | ポンプ操法大会で第4分団が健闘…………… | 13   | 田麦山小でウェルカム集会…………… | 19    |





魚野川河畔  
「大花火大会」  
夏の夜空を色  
採る。

# 真夏の川口まつ

## あおり太鼓が轟き

# 祭典 り特集

## 武者が町を行く



「みこし渡御」  
子供・幼児み  
こしで幕明け



### 武者行列 演ずるは川口中の皆さん



女将は  
川口中「新生会副会長」

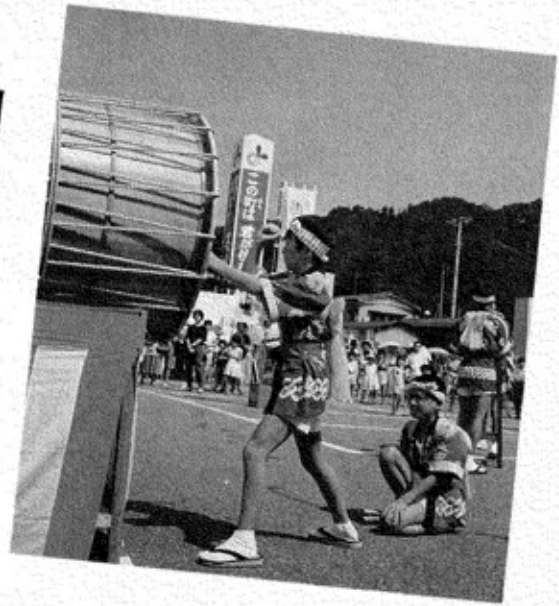


総大将は  
川口中「新生会会長」

### 川口あおり太鼓



### 川口小の皆さん



# 今年も華やかに盛大に!!

のシャッターを切る家族の姿も見られるなど、中学生の熱演に沿道から盛んな拍手が送られた。

そして、今年も川口小の「あおり太鼓」、泉水小の「童歌」に、木沢小の「子ども天神囃」、田麦山小の「子ども棒踊り」による伝承、伝統行事が、お祭り広場を舞台に繰り広げられ、児童の熱演、熱唱に会場から大きな拍手が送られていた。

また、商工会婦人部では、「みこし」を新調。一段と華やかに勢いよくねり歩き、そして今年も勇壮な「狛江みこし」がかけつけ、婦人みこしと共演。一段と祭りを盛り上げた。

クライマックスは、万灯に灯がともり、各地区、団体から十七の万灯・はやしが繰り出し、祭り囃のにぎやかな音色とともに、町を色どり、そして、三百三十名余りによる大民踊流しが続き、真夏の祭典、川口まつりは最高潮に達した。

ファイナーレは、町民号二尺玉が舞い上がり、大きな轟きと大輪の花を咲かせ、二日間の祭りを祝った。

真夏の祭典―川口まつりは七月二十八日出、二十九日(日)の二日間にわたって今年も華やかに盛大に開催されました。前夜祭(二十八日)は、魚野川河畔で大花火大会。大勢の見物人が繰り出し、夏の夜空の光と色、音のファンタジーを楽しんだ。また、お祭り広場では大カラオケ大会。父ちゃん母ちゃんも拍手、喝采をうけて熱演。玄人顔まけの歌声に酔い聞きながら、前夜祭を皆んなで楽しく過ごした。

翌日の本祭は、川口あおり太鼓が轟き武者が勢揃い。祭り最大の呼び物の一つ、武者行列による大絵巻が繰り広げられた。今年から更に衣裳や道具も整え、出演者も増やし、行列は一段と充実。なかでも、馬上に女将が初登場し女武士らの勢のよい姿が目を引く、演ずるは川口中生徒の皆さん。沿道では行列の中の我が子を見つけ、早速カメラ





# 華やかに「婦人みこし」 勇壮な「狛江みこし」



今年は和泉会(狛江市)の皆さん総勢五十人が友好参加。  
今年もお祭りを盛り上げてくれました。



▲地元のかつぎ手も入り、友好を深める。



「童歌」にあわせて 泉水小



「子ども天神ばやし」  
木沢小



「子ども棒おどり」  
田麦山小

伝承・伝統芸能に  
子どもたちが  
**熱演・熱唱**





水上子供相撲大会



天神ばやしパレード

商売繁盛を願って……

ステージショー



上棟式



▲消防コーナー



▲幼児車みこし



▲お祭り広場は観衆でいっぱい



熱演!!



▲優勝者にトロフィが……



夜店







三百三十人余が参加！

# 大民踊流しと 万灯行列 まつりは最高潮！！



▲「交通安全を誓う」  
川口小児童代表



# 交通安全パレード 鼓笛隊パレード

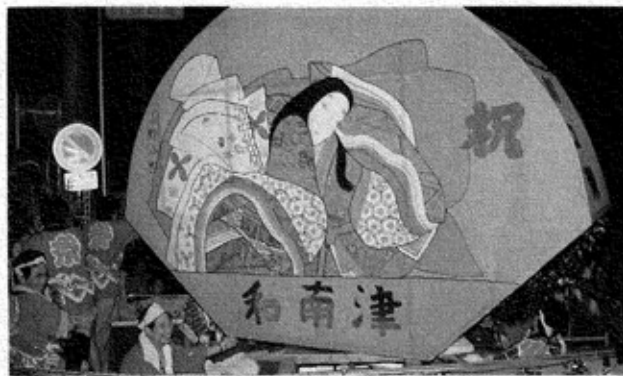
総勢350人余が参加！！



川口小・田麦山小・  
泉水小が参加



中山



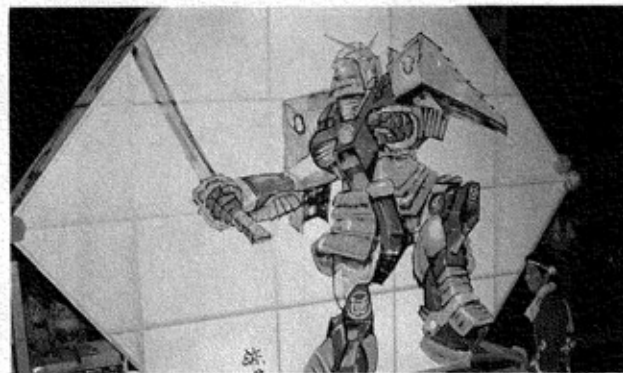
和南津

# 万灯行列

各地区からあわせて十三の  
万灯とはやし四台が参加。



牛ヶ島



西川口



相川



武道窪





▲「モロヘイヤ」順調に育つ（八郎場地区で）

### 町特産品の育成

## 新規作物「モロヘイヤ」の

## 出荷が始まる

当町の気候風土にあった「有望新規作物」を開発し、町の特産品として育成しようと、今年度から導入した健康野菜「モロヘイヤ」が、順調に育ち、このほど出荷が始まりました。

このモロヘイヤは、町の気候にも適し、市場でも商品価値が高く、高収入が期待できます。

作付けは、八郎場地区の約十アールの転作田をはじめ町内各地で行われ、成

### モロヘイヤの食べ方

生でも食べられます。野菜サラダ・スープ・みそ汁・お浸・酢のもの・てんぷらなど、あらゆる料理に用いられます。

ゆで方…春先から8月頃まで熱湯で約2～3分、9月～10月葉がたくなるので5～6分、後ザルに移し冷水で冷して下さい。

特長…栄養価が高くビタミン・ミネラルが豊富、特にカルシウムが多い。

栄養成分(価)比較表

|       | カリウム | カルシウム | リン   | 鉄    | カロチン  | ViB2 | ViB2 | Vi総C |
|-------|------|-------|------|------|-------|------|------|------|
| モロヘイヤ | 650  | 498   | 92.8 | 3.78 | 7,940 | 0.24 | 0.76 | 168  |
| 人参    | 400  | 39    | 36   | 0.8  | 7,300 | 0.07 | 0.05 | 6    |
| ホーレン草 | 740  | 55    | 60   | 3.7  | 3,100 | 0.13 | 0.23 | 65   |

この夏休みに、海や山へ旅をして気分転換—思い切りリフレッシュしようと、楽しいプランを立てている方も多いでしょう。 週休二日制が広まってきたことや、労働時間が次第に短縮されてきていることから、自由時間が増え、観光はわたしたちの生活の潤いに欠かせないものとなってきました。

観光週間 8月1日～7日

### やさしい心で 豊かな観光



この夏休みに、海や山へ旅をして気分転換—思い切りリフレッシュしようと、楽しいプランを立てている方も多いでしょう。 週休二日制が広まってきたことや、労働時間が次第に短縮されてきていることから、自由時間が増え、観光はわたしたちの生活の潤いに欠かせないものとなってきました。

また、観光地に捨てられるごみなどは、特に人出の多い夏に集中します。しかも、かなり広い範囲にわたって散らばるため地元だけでこれを始末すること

旅行する人たちが、自分だけ行楽気分を満喫すればよいという、独りよがりの考えをやめ、観光地をかかえる地元の人たちや後から訪れる旅行者の気持ちになって、行動することが大切です。そのためには、一人一人が旅先でのマナーに気をつけ、より一層みんなで観光地の美化に努めましょう。



川口2



木沢



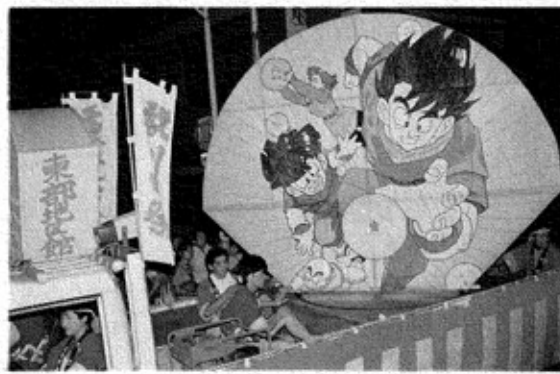
田麦山



川口4



西川口



東部地区館



田麦山



川口農協



川口2



川口町役場



川口町役場



# 町農業委員決まる

## 会長に 星野正作(牛ヶ首)さんが再任

七月十日告示された任期満了に伴う町農業委員会委員の選挙は、無投票により次の方々(十名)が当選されました。また、議会及び共済組合、農協からの選出委員三名も選任され、新しい農業委員の顔ぶれが決まりました。

これを受けて、七月二十日に同委員会が開かれ、会長に星野正作さんが再任されました。

星野さんは、昭和五十年から農業委員を務めており、この間、会長職を二期歴任。

### 川口町農業委員会委員

| 氏名    | 新・前・元農業委員 | 選出区分 | 担当地区     |
|-------|-----------|------|----------|
| 星野正作  | 前         | 議会選任 | 牛ヶ首      |
| 渡辺弘   | 新         | 選挙   | 野田、竹田    |
| 星野良治  | 前         | 選挙   | 相川、荒谷    |
| 佐藤清   | 元         | 共済選任 | 中山、川口    |
| 喜多村祐成 | 前         | 選挙   | 小和北～岩出原  |
| 保科友一  | 前         | 選挙   | 牛ヶ島、貝ノ沢  |
| 小林敏明  | 新         | 選挙   | 八郎場～下村   |
| 大淵東作  | 元         | 選挙   | 前原、小高    |
| 星野亀三  | 新         | 選挙   | 木沢、峠     |
| 浅間惣一郎 | 新         | 選挙   | 荒屋、新敷、川岸 |
| 桜井藤一郎 | 前         | 選挙   | 大形～大谷内   |
| 関二郎   | 新         | 選挙   | 原新田～西倉   |
| 綱富兵   | 前         | 農協選任 | 武道窪      |

### 食生活改善推進委員を表彰

新宮 禮さん(新敷)  
中林和子さん(川口三)

### 保健衛生実践者表彰は

阿部道子さん(武道窪)

この度、町食生活改善推進委員の新宮禮さんと中林和子さんが、優良会員として、小出保健所と食生活改善推進委員協議会小出支部から表彰されました。

二人とも、昭和五十五年から同委員として活躍されており、今回その功績が認められたものです。

また、町保健衛生活動推進員の阿部道子さんが、日頃の保健衛生活動の貢献により、郡保健衛生対策協議会から表彰されました。

阿部さんは、昭和五十四年から同委員として活躍されています。

### P T A 研究大会

## 「親子のふれあい」をテーマに

親子のふれあいとこどもの健全育成を大会主題にした、川口町P T A 研究大会が木沢小学校を会場に開催され、P T A 関係者およそ百七十人が分科会のテーマに取り組みました。

この大会は、町内五校のP T A 連絡協議会が毎年会場を持ちけわりで実施しており、今年も、

- ・しつけと親子のふれあい
- ・健康な生活と親子のふれあい

学習と親子のふれあい、思春期と親子のふれあいをテーマにして分科会形式で行われ、各校の父兄代表と先代表がそれぞれの分科会に話題提供しました。全体指導には、三条裏館小学校長広井太計夫氏が、親と子のふれあいの大切さについて話をされました。



▲ P T A 研究大会 (木沢小学校で)

### 教員の四週六休制今年も試行で実施

学校の教員の四週六休制は、昨年の七月から試行の形で実施されてきましたが、さらに今年の三月末まで延長して実施されます。

県内の全小中学校を対象にして、夏休みなどの長期休業期間に集中したまとめ取りを主体に、なるべく授業に影響がでないようにされています。

この方式は夏休み、冬休み中の毎土曜日とお盆期間を主体に、始業日や終業日の午後と小正月、一部とび石連休の中間日などが該当となります。



▲健闘した選手の皆さん

## 炎天下のもと ポンプ操法大会で 第4分団(西川口)が 健闘!!

と小型ポンプの部にわかれて行われ、火災発生時のポンプ操法における安全、確実、迅速を基本に、ポンプの始動、放水、そして収めまでの動作

や規律、スピードを競うもので、厳しい審査のもとで行われた。

### 猛練習と特訓

このため、出場する選手は

団の名譽をかけて、五月から仕事のあい間をぬって、早朝に夕にと猛練習と特訓を重ねこの日に備えてきた。

この日、炎天下のもと、小型ポンプの部で、四番目に出場した第四分団は、これまでの猛練習の成果を十分に発揮し大役を果たした。

選手は、第四分団五十五人中から選ばれた指揮者の関正一

さん(西倉)、一番員の関敏勝さん(中新田)、二番員の五十嵐孝さん(相川口)、三番員の樋口治一さん(山ノ相川団地)の四人。

四人とも息がピッタリあい、操法におけるそれぞれの役割分担を見事こなし、応援にかけつけた団員から盛んな拍手を受けていた。

第二十六回を迎えた北魚沼地区支会ポンプ操法競技大会は七月二十二日(日)、小千谷市で、消防ポンプ三台、小型ポンプ九台が参加して開かれ、町消防団から第四分団(西川口)が出場し健闘。見事入賞を果しました。

同競技大会は、消防団の団結と消防技術の向上、消防意識の高揚を狙いに、また、県大会出場をかけて、毎年この時期に行われているもので、小千谷市及び郡内七町村の消防団が参加して熱戦が繰り広げられた。

競技は、自動車ポンプの部



▲「堂々の入場行進」



▲指揮者の号令のもと機械器具の点検



◀操作始めたノホースをかつぎ走る。



▲「放水」 //



▲見事入賞





▲親子で土器づくり



▲乾燥した土器を焼きあげる

子供たちは、生き生きと取り組み、とても貴重な体験をすることができました。

**荒屋遺跡も勉強**

この日は、土器づくりの他に、佐藤さんから「荒屋遺跡」についてもたくさん教えていただきました。子供たちは目を輝かせて本物の土器を見たり、石器を手にしたたりしていました。祖先の残した遺跡への興味、関心がいっそう深まりました。

川口小体育館にシートをし

# 親子で縄文式土器に挑戦!!

川口小六年生

川口小学校の六年生が、親子で縄文式土器づくりに挑戦しました。PTAの親子行事として計画されたもので、現代の道具を使わず、当時の方法そのまま作ってみようという試みです。

指導されたのは、社会教育指導員の佐藤栄さんです。六月二十日に粘土をこねて土器を作りました。それを一カ月程よく乾燥させて、七月十四日に野焼きをして完成しました。

いいよいよ土器づくりです。思ったより難しく、一時間半粘土のかたまりに向かって四苦八苦しました。

佐藤さんに教わりながら、少しずつ土器の形に作りあげていきます。模様をつける縄と竹は佐藤さんが作ってきてくださいました。表面に縄を線や点をつけて、縄文式土器

らしくなってきました。形も様々、模様もみんな違う六十個の縄文式土器がようやく出来上がりました。

**土器焼き**

土器を十分に乾燥させた後体育館の横の空き地で焼くことになりました。

佐藤さんの指導で、炭とまきを積み上げ、その周りに土

器を並べました。くるくると回しながらむらなく焼いていき、徐々に火の中央に入れていきます。

夏の暑い午後、火の近くで汗だくになりながらの作業でした。

火の中に入れるのが早すぎてパーンと割れてしまう土器もありましたが、こげ茶色のいい色に焼き上がりました。

## 窯場小屋も完成

せっかくなので出来上がったこの窯を雪から守ろうと、町は窯の上に建物を作り、二階は陶芸作業が出来るようにしました。



▲完成した木沢窯の建物



▲建物内部の「木沢窯」

木沢小学校の児童が、また新しい試みに挑戦しています。陶芸で給食の茶わんやカレー皿を作って、ユニークな教育活動を続けている木沢小学校が、今度は木沢粘土を使ったオカリナ作りに取り組みました。

オカリナは土笛の一つで作り方がむずかしく、先ほど新潟市からオカリナ作りの名人を学校に招いて指導をうけ、いま制作にはげんでいます。

## 全児童がオカリナ作り

これから窯を守り、陶芸技術を開拓しなければならぬ陶芸教室の人達は、木沢と似ている粘土を使っている越前陶芸村と、先進地である兵庫県の丹波窯を訪ねて焼成法や築窯を勉強し、初窯の体験とあわせて窯のたき口や煙道を改めて作り直して、六月に二



▲木沢窯の木沢焼き 手前は児童の作品

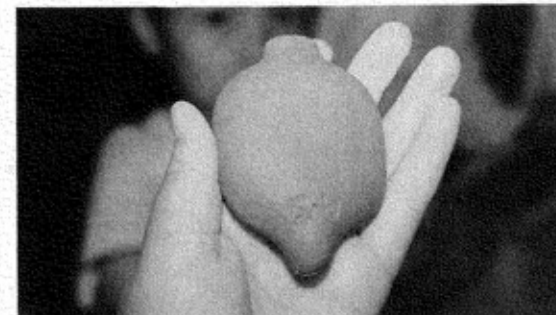
# 木沢焼き 窯場の建物が完成!!

こどもたちは「オカリナ」作り

作るよろこびに音を出すすろこび、若手先生の発想からこどもの夢がまた一つ増し、木沢の山からオカリナの楽しい音色が流れて来るのも遠くはないことでしょう。



▲「オカリナ」の形になった。これから穴をあけ乾燥して色つけをする。



▲オカリナ作りに挑戦 この型に粘土をつめる。

平成2年国勢調査の  
マスコット

## 「センサスくん」登場

国勢調査では、生まれたばかりの赤ちゃんからお年寄りまで、すべての人が対象となります。

今回の調査では「センサスくん」が、10月1日の調査日に向けて、新聞・テレビなどに登場し、調査への協力を呼びかけますので、よろしくお願いします。





### スポーツの町宣言

▶練習場での「練習風景」



小学生、中学生が柔道で大活躍。郡大会団体戦では中学生の部と小学生高学年の部で優勝、小学生低学年の部は二位となり、別に行われた中越地区大会では、中学生の部団体戦で長岡をくだして優勝、立派な成績を残しました。

**当町から**  
**六チームが出場**

柔道連盟の主催による郡少年柔道大会は堀之内町で開催され、中学生、小学生高学年、低学年の三部門に三十チームが参加、当町からはあわせて六チームが出場しました。

### ゴルフ教室

## 好評のうちに閉講

これからゴルフを始めようとする人、初心者を対象としたゴルフ教室は、五月十五日に開講、毎週一回の十回コースで実施され、このほど閉講しました。昨年から始めたこの教室は、町営ゴルフ場が身近にあることから人気があつて参加希望が多く、特に女性には好評でした。

用語の説明、タオルを使つての素振りや民間練習場での

### たかがゴルフ

K・H

小さな球を当てるだけと思つていたゴルフ、こんなにも深くむずかしく思つていませんでした。

タオルでのスイング練習からはじまり、室内練習打ち、本格的な練習場での打ちっぱなしとすすむにつれてますます興味もエスカレート。空振り、無意識のストライクありで、県下でも優秀なインストラクターの御指導をおおき、一喜一憂をしています。早くグリーンに出て軽やかにスイングする我が姿を夢みているこのごろです。

### 初心者ゴルフ教室

H・I

今までそれほど関心が無く、人のを見てみると簡単そうに見えたので、良い機会かと思ひ参加しました。

ところが実際は大違い。やればやるほど分らなくなり、回を重ねるたびに難しく、なかなか思う様にはいきません。今は球に当てるのがやっと、でも楽しく毎回ハッキリと参加しました。

初心者なので、これで終わりにせず第二、第三と段階ごとに続けて教えてもらえるといいと思ひます。



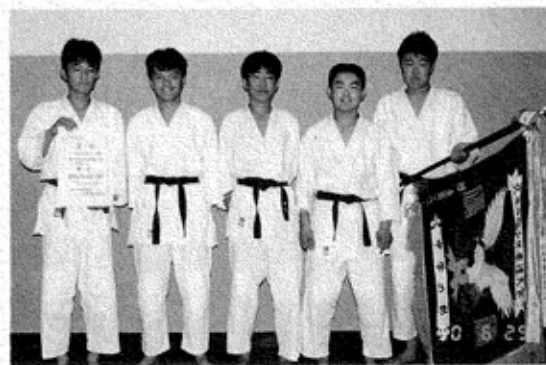
▲中越大会で優勝 県大会に出場する中学生チーム

この大会は、一チーム五人の団体戦のみで、川口勢は中学生の部と小学生高学年の部で圧倒的な強さをみせて、念願の初優勝をはたしたものです。

また、中越地区スポーツ少年団柔道大会は長岡市で開催され、中学生の部団体戦に出場した川口チームは、ブロンズ予選リーグ戦、決勝トーナメントを無敗で勝ち進み、決勝戦で強豪の長岡柔道教室チームを三対二で敗つて、中越地区の大会では初めての優勝をなし遂げました。

この大会は、県スポーツ少年団総合体育大会の中越地区予選を兼ねており、柔道の中学生チームは、八月十九日に新潟市で開催の県大会に出場すめことになっていきます。

※県大会出場の中学生チーム、写真上左から、先鋒喜多村裕君、次鋒渡辺奨君、中堅平沢俊弘君、副将大淵忠明君、大将原芳樹君(監督・大淵幸一氏)



▲中学生チーム 郡大会優勝 ▲小学高学年チーム



▲郡大会2位 小学低学年チーム

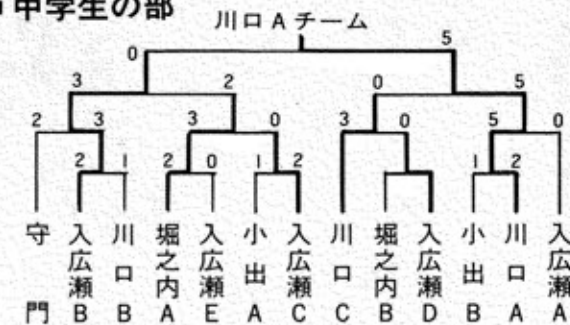
## 少年柔道 大活躍!!

# 郡で二部門優勝・中越でも初優勝

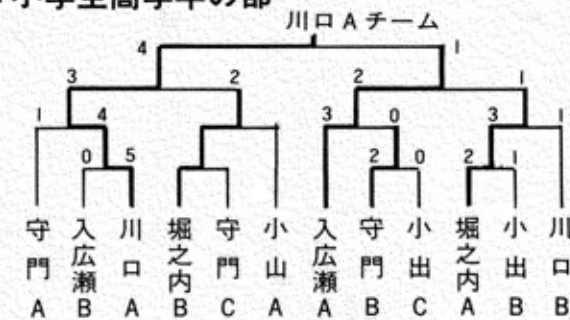
## 県大会に出場

### 北魚沼郡少年柔道大会組合せ結果

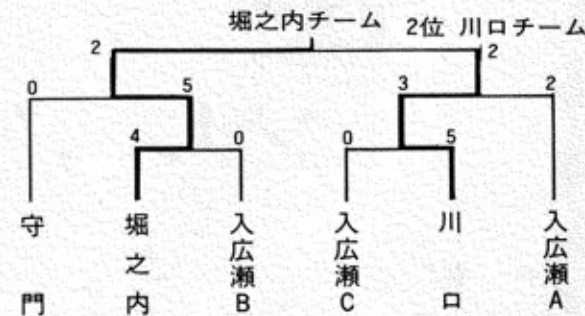
#### ■中学生の部



#### ■小学生高学年の部



#### ■小学生低学年の部



佐渡で開催される新潟県青年大会に、当町の男子バレーボールチームが出場することになり、熱い汗を流して練習を続けています。

出場するチームは、町内三チームからの選抜者によって編成され、七月に長岡での中越ブロック予選を通過しました。県大会は八月十八日、十九日の両日、両津市総合体育館で行われます。

青年大会は、スポーツだけ

## 県青年大会にバレーボールチーム出場

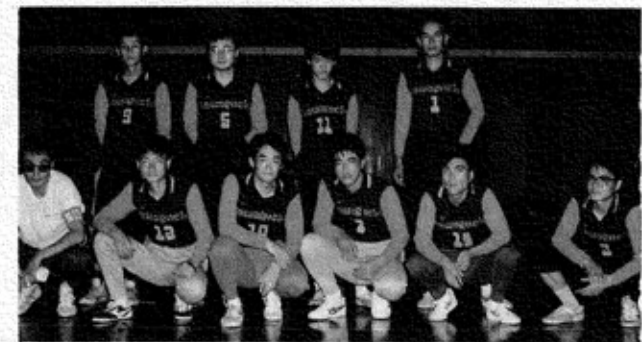


でなく芸能部門など幅広い分野を対象に、勤労青年の友好親善と、日頃の集団活動の成果を発表する機会を設けるために毎年開催されています。

佐渡で行われるのはスポーツ部門で、十種目の競技が全国大会の予選を兼ねて実施され、主催は県連合青年団、県体育協会、県教育委員会。

### 〈県大会出場メンバー〉

- |     |       |           |
|-----|-------|-----------|
| 団長  | 関 市郎  | バレーボール協会長 |
| 監督  | 渡辺 勝  | バレーボール協会  |
| コーチ | 阿部利弘  | バレーボール協会  |
| 主将  | 大久保英晃 | ザ・フロッピーズ  |
| 選手  | 堀沢 衛  | バレーボール協会  |
|     | 星野栄治  | スーパースター   |
|     | 桜井哲也  | 排友会       |
|     | 保科松生  | スーパースター   |
|     | 竹内芳昭  | バレーボール協会  |
|     | 渡辺康昭  | バレーボール協会  |
|     | 小宮山悟  | 排友会       |
|     | 荒川賢一  | スーパースター   |
|     | 渡辺 健  | バレーボール協会  |
|     | 保科佐知子 | バレーボール協会  |
|     | 石坂良一  | バレーボール協会  |



▲県青年大会に出場する「バレーボールチーム」



# みんなのコーナー

## 三世交代流ゲートボール大会 を終えて

### 田麦山地区館

七月八日、今年で四回目を迎えたゲートボール大会が、田麦山小学校のグラウンドでなごやかに行われました。コート作り、試合進行等は老人クラブの方々に任せてもらい、スムーズに終えることが出来ました。

この大会で最も苦労するのは選手集めです。ゲートボールと聞くと年寄りのスポーツ？のイメージが強いらしく、なかなか良い返事がもらえません。何回もお願いして、何とか予定人員を確保する事が出来ました。試合が始まると初

めての人はどうしたら良いかわからず、うろろうろしていましたが、慣れてくるとだんだん熱が入り、待ち時間に練習する若い人も数多く見かけました。

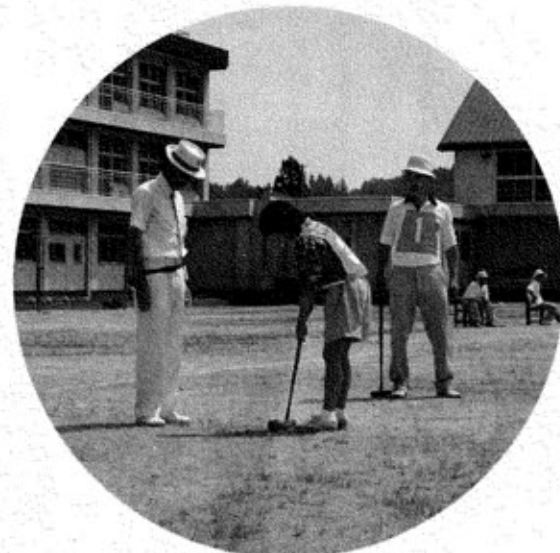
小学生からお年寄りまでの十六チーム八十人の選手が優



勝目指して一喜一憂。「やってみるとおもしろいね」の声も聞かれ、地区のコミュニケーション作り楽しい一日を過ごしました。



老若男女が参加  
楽しい1日を過ごしました。



## 田麦山小で ウエルカム集会

### 国際交流

「世界は一つ  
みんなで手をつなごう」を  
テーマに今回で三回目

インドの  
「ネーニ」さんを迎えて  
「ウエルカム集会」として行  
なわれている田麦山小学校の  
交歓会も、今年で三回目を迎  
えました。今回も「世界は一

つ、みんなで手をつなごう」  
をテーマにして、なごやかな  
一日を過ごしました。  
お客様はネーニさん。イン  
ドの女性です。とても日本語  
が上手な方でした。

### 本場カレーに 質問が……

インドと言えばカレー。子どもたちの質問で一番多かったのも、カレーについてです。日本のカレーはおいしいとおっしゃっていました。というのは、インドのカレーはとて  
もからいのだそうです。けれども、本場のカレーを食べてみたいと思った子どもたちもたくさんいました。  
ウエルカム集会の中で、子どもたちが外国の文化や習慣に触れられるのは給食のとき

です。給食の後「ネーニさん  
てね、左手を使わないで食べ  
るんだよ。」と言っている子ど  
もがいました。こんなちよつ  
としたところに「インド」と  
いう国を感じることができま  
す。

### 心を開けば 皆んな仲良し!!

外国の方々と交流を通し  
て、もう一度自分たちの友達  
のことを考えてみることも、  
このウエルカム集会のねらい  
でもあります。身近にいる友  
達のことをもっと知って、今

以上に仲良くなれたらと願っ  
ています。  
ネーニさんが、低学年の子  
どもたちをひざにのせたり、  
手をつないだりしていた様子  
は、自分から心を開けばだれ  
とでも仲良くなれるというこ  
とを、わたしたちに教えてく  
れました。



▲「ネーニ」さん(中央)を囲んで皆んなで記念撮影



お国のことなどを語る  
「ネーニ」さん



一人一人と握手



楽しく一緒に歌も……。



# 交通安全

## 「協力カー」

小千谷署管内(小千谷市・川口町)の交通事故発生状況は、七月二十五日現在で、次のように件数、死者数、傷者数とも前年同期よりも大幅に増加しております。特に死者数は七人増加し、このうち当町での死者は二人となっております。

### 小千谷署管内交通事故発生状況

7月25日現在

|     |            |
|-----|------------|
| 件数  | 96件 (65件)  |
| 死者数 | 8人 (1人)    |
| 傷者数 | 116人 (73人) |

( )内は前年同期

また、県内の交通事故発生状況を見ると、六月末現在で、次のようになっています。大変厳しい状況下にあります。そこで、もう一度町民一人ひとりが交通ルールやマナーを守って、交通事故を起こさ

### 県内交通事故発生状況

6月末現在

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 件数  | 355件 (前年比2.5%減)   |
| 死者数 | 115人 (前年比5.5%増)   |
| 傷者数 | 6,527人 (前年比0.1%減) |

- 安全速度を守る。
- カーブ手前で、スピードを落とす。
- 交差点では必ず安全を確認する。
- 一時停止で横断歩行者の安全を守る。
- 飲酒運転は絶対しない。

毎月十日は交通安全家庭の日  
また、毎月十日は交通安全家庭の日です。月一回は、家庭で交通安全について話し合いましょう。



▲「交通指導所」町安協・婦人部の皆さんによる懸命な呼びかけ



# ご存知ですか 児童・特別児童扶養手当

## 児童扶養手当

児童扶養手当は、父と生計を同じくしない十八歳未満の児童(障害がある者については二十歳未満)を養育監護している母、又は養育者に月額三万五千九百十円が支給されます。なお、所得の制限、公的年金との併給の制限があります。

## 手当の対象者

- 父母が婚姻を解消した児童
- 父が死亡した児童
- 父が政令で定める障害の状況にある児童
- 父が生死不明、遺棄拘禁(一年以上)されている児童

## 特別児童扶養手当

精神又は身体に障害のある二十歳未満の児童を養育監護している方に対して、一級障害者に月額四万三千五百八十円、二級障害者に二万九千五百円が支給されます。なお、所得が一定以上の時は支給されません。

また、既に支給されている方は、八月に現況届の届出が必要で、詳しいことは、福祉課へお問い合わせください。

電話 八九一三一一番 (内線一三二)

## 郡中学校球技大会

雨天のため順延となっていた郡中学校球技大会のうち、次の種目はその後実施され、成績は次のとおりでした。

|       |         |   |  |
|-------|---------|---|--|
| ◆軟式庭球 |         |   |  |
| 団体戦   | 3位…男子   |   |  |
|       | 3位…女子   |   |  |
| 個人戦   |         |   |  |
| 優勝    | 大淵義展    | 組 |  |
|       | 丸山知幸    | 組 |  |
|       | 3位…小見清志 |   |  |
|       | 関和紋     |   |  |

# 川口町職員の採用について

## 上級(大卒)・初級(高卒)

### 試験案内

平成三年度川口町職員の採用試験を次により行います。

#### ■上級(大卒者)試験

- 一、職種 一般行政職(一般事務及び土木技術)
- 二、採用予定人員 二名
- 三、受験資格 昭和四十四年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた者

#### ■初級(高卒者)試験

- 一、職種 一般行政職(一般事務及び土木技術)
- 二、採用予定人員 三名
- 三、受験資格 昭和四十四年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた者

#### ■上級・初級試験共通

- 試験日時及び試験場
    - 一、試験日 平成二年十月七日(日) 午前九時
    - 二、試験場 川口町役場
    - 三、方法 大学卒業程度(上級試験)及び高校卒業程度(初級試験)の内容で、地方公務員として必要な一般教養試験及び職種として必要な専門試験、作文試験、面接試験、健康診査を行います。
  - 合格者の決定及び発表
    - 試験の結果に基づいて、合格者を決定し、平成二年十月下旬頃に発表し、川口町役場掲示板に掲示するほか、合格者に通知します。
- 詳しくは、川口町役場総務課にお問い合わせください。  
☎ 八九一三一一

# 信濃川テクノ・アカデミー

## 学生募集

九月一日から願書受付開始

信濃川テクノ・アカデミーでは、来年度入学希望者の願書受付を九月一日から開始します。

同校は、国の労働者所管、雇用促進事業団委託の情報処理技術者養成施設として、平成元年四月、小千谷市に開設したもので、当町をはじめ圏域内市町村及び企業・団体で構成する「新潟情報処理開発財団」による第三セクター方式で運営されています。地域



- 入学願書受付
    - 九月一日(日)より受付開始
    - 募集定員(全日制二年)
      - 情報ビジネス科 五十名
      - 情報システム科 三十五名
  - 求人受付
    - 六月一日(金)より受付中
    - 平成三年三月卒業予定者
      - 情報ビジネス科 二十八名
      - 情報システム科 三十五名
- ※問い合わせ及び資料請求先  
コンピュータカレッジ  
信濃川テクノ・アカデミー  
小千谷市上ノ山四一四一  
☎ 〇二二〇一四〇五〇七〇  
(フリーダイヤル無料)

## 特別養護老人ホーム

### 美雪園職員採用について

特別養護老人ホーム美雪園では、処遇内容の充実を目指し、左記のとおり職員採用試験を行います。

- 採用職種 寮田(父)介助員
- 採用人員 若干名
- 受験資格
  - 昭和四十二年四月二日から昭和四十八年四月一日までに生まれた者で、北魚沼郡に住所または本籍を有し、通勤可能であること。

● 申込受付期間 平成二年八月一日から八月二十三日まで(郵送は締切日消印有効)

● 第一次試験 日時 平成二年九月三十日 午前九時から

会場 南魚沼郡六日町 六日町中学校

● 募集要綱申込先 北魚沼郡広神村大字和田 特別養護老人ホーム美雪園

● 採用予定日 平成三年四月一日の予定

● 問い合わせ先 特別養護老人ホーム美雪園 (☎ 三五九一三〇〇〇) または北魚沼郡各町村役場 福祉課担当課

☎ 〇二二〇一四〇五〇七〇 (フリーダイヤル無料)